

西東京市公民館運営審議会
令和元年度第5回定例会議

令和元年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 令和元年8月28日

NO	実施公民館	事業名	事業目的	事業の趣旨	期間・回数	学習内容	主な講師等
1	柳沢	地域防災講座	地域づくり	地域のつながりが希薄な西東京市の現状をふまえ、行政の役割と地域（住民）の役割に留意しながら、災害時にだれも取り残さないまちづくりについて考える機会として実施する。	10月26日 11月16日 30日 土曜日 全3回	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所生活中のトイレ環境の整備を取り上げたワークから、行政の役割と地域（住民）の役割について考える。 ・発災時の安否確認と要配慮者の避難行動支援のしくみについて考える。 	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）
2	柳沢	公民館について考える集い	学習	公民館活動の主体である市民が西東京市公民館のこれからについて考える機会として実施する。	12月7日（土）	<ul style="list-style-type: none"> ・公立社会教育施設の首長部局への移管を可能にする社会教育関連法の改正について学ぶ。 ・公民館でまもられるべき原則は何かについて、市民の立場で考える。 	長澤成次（千葉大学名誉教授）

3	田無	料理講座 中学生も、パパと小学生親子も “パパっごちそうレシピ！”	学習・自己実現	中学生や小学生、子育て中の父親に、「食」の大切さや料理の楽しさを知ってもらう。調理実習を通して、家庭の食文化を豊かなものにする。 家庭では体験しづらい父と子の「料理」を通してのコミュニケーションづくりの場を提供し、家庭での父親の子育て参加を促す。	10月14日(祝・月) 11月4日(祝・月) 11月24日(日) 全3回	①中国・韓国料理編 (フライパンで簡単に作れる棒ギョーザ、チャブチュ、中華スープ、杏仁豆腐) ②和食編(秋のちらし寿司、和えもの、お吸い物、和菓子) ③洋食編(鶏もも肉のロースト、サラダ、スープ、ケーキ)	吉田朋子(管理栄養士、エコッキングナビゲーター、キッズキッチンインストラクター)
4	芝久保	第37回芝久保公民館まつり	交流	参加団体の発表の場であり、地域住民との交流の場でもある公民館まつりを実施する。	10月19日(土) 10月20日(日)	発表の部 展示の部 子どもコーナー いこいコーナー 路上ライブ、 体験コーナー、 イベント	ニシトキーヨヨミキカセトリオ (上田桃子、金松彩夏)&西岡野人 ハンドベルアンサンブル「クリスタル」ほか
5	芝久保	健康講座 笑顔で健康な身体づくり！ ～大人の食育講座・リトミック～	交流	健康への関心が高い参加者同士が楽しく交流を持ちながら、身体づくりを目指す講座を実施する。	10月29日～11月26日 毎週火曜日 全5回	音と触れあいリズムカルに生活を楽しむリトミックと身体の内から健康にする食育講座で健康維持に役立ててもらおう。	森野恵子(食育アドバイザー) 宮良愛子(ダルクローズ・リトミック国際ライセンス取得講師、ダルクローズジャパンリトミックスクール代表)
6	芝久保	創作講座 御朱印帖を手作りし、秩父観音巡礼を学ぶ	学習・自己実現	昨今の流行でもある御朱印帖を自ら制作すると共に、地理的にも訪れやすい秩父観音巡礼について学ぶ。	10月26日 11月2日 16日 土曜日 全3回	伝統和紙を使用して、オリジナル御朱印帖を作りあげる。また、「初心者のための秩父観音巡礼を10倍楽しむ旅の話」と題して巡礼への誘いを講師から聞く。	服部文晴(TAMA市民塾講師、西国三十三所観音霊場「先達者」資格)

7	谷戸	地域防災講座 きっと役立つ！アウトドア	学習・自己実現	昨今のアウトドアブームを受け子どもをもつ若い世代に関心を持ってもらい、災害でライフラインが止まった時にアウトドアの知識や体験が活かせるということから防災対策のきっかけづくりをする。	10月20日 27日 11月10日 日曜日 全3回	防災にも役立つアウトドアグッズ紹介、空き缶でのアルコールランプ製作 火起こし体験、アウトドアクッキング、余熱調理 簡易トイレの製作、防災対策話し合い	松嶋 眞 (B級アウトドア愛好家) 砂子啓子 (i-くさのねプロジェクト・防災士)
8	ひばりが丘	障がいのある人もない人も共に楽しむ わくわくアート講座	学習・自己実現	共生社会実現の観点から、バリアフリーな内容で、障がいの有無に関わらず、誰もが共に学ぶことができる場が必要と考え、クリニックアートをモチーフとして本講座を実施する。	10月26日 (土) 11月3日 (日) 16日 (土) 全3回	・創作活動 ・感想シェアタイム 作品の出来栄を評価するのではなく、作成のプロセスや作者の思いなどに視点をおいて、作品の良いところをみんなで見つけて伝え合い、笑顔になるために共有する。	井上千恵美 (臨床美術士・日本臨床美術協会 資格認定会員) 進藤幸枝 (臨床美術士・日本臨床美術協会 資格認定会員)

9	ひばりが丘	<p>防災講座 みんなで考えよう街の防災 ～わが子、わが孫、妊婦さんを守る ために～</p>	学習・自己実現	<p>要配慮者である乳幼児 や小さな子、妊婦がい る家庭の防災対策を考 える。</p>	11月2日・23日 土曜日 全2回	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ形式による防災カードゲーム教材を使い被災時・避難時の疑似体験をし、状況変化を考える。 ・要配慮者である乳幼児や小さな子、妊婦がいる家庭の自助も大切だが、それだけでは非常な困難を伴う。共助としての近隣への声掛けやその仕組み作りも考える。 ・乳幼児や小さな子、妊婦がいる家庭の自助は困難を伴う。近隣の方への声掛けやその仕組み作りを考える。 	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）
10	ひばりが丘	<p>第11回 ひばりが丘フェスティバル</p>	地域づくり	<p>ひばりが丘公民館を中心に活動するサークルの活動成果を発表する場、また地域住民と公民館利用者の交流の場を目的に毎年開催している。運営については実行委員会で検討される。フェスティバルを中心に参加団体が繋がりを持ちながらフェスティバルを創り上げている。</p>	令和2年3月8日 (日)予定	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会は、月1回9月から6回開催予定。フェスティバル後の4月に反省会を開催予定。 ・発表の部：合唱、器楽演奏、演劇、朗読など ・展示の部：ちぎり絵、川柳、水墨画、手作り小物、創作作品など ・発表は午前の部、午後の部に分け、完全入れ替え2部制で開催予定 	

11	保谷駅前	親子で楽しむ講座 口承文芸への招待 ～子どもの豊かな成長のために～	学習・自己実現	インターネットの普及に伴い、各人のコミュニケーションが希薄になってきている。そこで、本講座では、昔話、わらべうた、料理をとおして、子どもたちとの心のふれあいの大切さを再認識し、それらを通して、心を豊かに育み、親子関係を良好にするための講座を実施する。	10月23日（水） 11月2日（土） 9日（土） 全3回	①昔話の役割や魅力の再認識 ②わらべうたを通しての親子のコミュニケーション ③親子クッキング（絵本に出てくる料理）とその絵本の読み聞かせ	小澤俊夫（口承文芸学者、筑波大学名誉教授、小澤昔はなし研究所所長） 木村はるみ（教育研究所ゆずりは代表、白百合女子大学児童文化学科非常勤講師） 西東京市地域活動栄養士会
12	保谷駅前	環境講座 ～身近な緑地を探してみよう～	学習・自己実現	減少傾向にある西東京市の緑地を、これ以上減らさないためにはどのように関わればよいか。実際に特別緑地保全地区・緑地保全地域に足を運び、緑を五感で感じながら、地元のみなさんと共に考える。	10月31日（木）～ 11月29日（金） 全5回	実生の寄せ植え実習 身近な植物を使った染物体験 フィールドワーク（碧山森 緑地保全地域） 雑木林雑学 スケッチによる自然観察	高橋いく（野草に親しむ会 会長） と野草に親しむ会メンバーの補助あり 堤 順子（高橋家屋敷林保存会） 椎名豊勝（日本樹木医会 東京都支部長、国営昭和記念公園自然観察ツアー講師） 江田章子（保谷クローキー会・グループAD）

13	保谷駅前	多文化共生講座 外国人とともに生きるまちづくり	学習・自己実現	4月から施行された改正入管法の内容について知り、地域に居住する外国人にとってどのような課題があるのか、その課題解決のためにどのようなことが必要なのか学ぶ。	11月2日～30日 土曜日 全4回	4月から施行された改正入管法の内容について知る、日本に暮らす外国につながる子どもたちの置かれている状況について学ぶ、地域に暮らす外国人住民の権利について学ぶ、ほか	小山紳一郎 (SIDラボ・明治大学兼任講師) 山田 泉 (にんじんランゲージスクール校長) 大木和弘 (大木和弘法律事務所) 山辺真理子 (NPO法人西東京市多文化共生センター理事)
----	------	----------------------------	---------	---	-------------------------	---	--